

あらゆる行政分野を対象に好奇心をもって勉強できる方、是非当局へ！

中国四国管区行政評価局評価監視部評価監視調査官

岩佐 隆史

平成25年4月 中国四国管区行政評価局採用
26年8月 本省（行政評価局）勤務
28年4月 山口行政評価事務所（現山口行政監視行政相談センター）勤務
令和 2年4月 現職



これまでの業務で印象に残ったエピソード、やりがいなど

【本省での業務経験】

「公共事業に係る政策評価の点検」をご存じでしょうか。

各省は、公共事業を実施することによって発生する費用と便益を政策評価書に記載し、行政評価局では、各省が計算した便益が過大に計上されていないかなどの視点から政策評価書を点検します。

公共事業には、道路、河川、ダムなど様々な事業がありますが、それらの事業で使用されている利益の計算方法などは専門的で理解することは難しく、評価書に誤りがあるなどを指摘することは更に難しいです。

しかし、これらの事業は何十億円という費用をかけて実施される事業が多く、国民の税金が有効利用されているか、しっかり確認する必要があるため、その分やりがいもあり、貴重な経験をさせていただきました。

【現在の業務】

令和2年度から行政運営に関する調査に従事しています。「地域計画調査」は、調査テーマに関して、どこにどのような問題があるかを考え、それに従い調査し、見つかった課題を取りまとめて、相手機関に改善を促すまで、全て自分たちで行います。「ジビエ利用の推進に関する調査」では、何度も相手機関等とやり取りを行い、その分苦労もしましたが、結果、相手機関の素晴らしい対応につながったため、今後、少しでも良い方向で社会的に変化が起これるのではないかと期待しています。

Q 入省後、成長したと思うことは何ですか？

A 山口行政評価事務所では、主に総務関係の業務に従事しました。定型業務が多い一方、会計や給与など、確実に処理しなければいけない業務もあります。ヒューマンエラーを防ぐため、機械にできることは機械にやらせようと思い、独学でプログラミングを勉強した結果、EXCELマクロの使い方は素人なりに成長したのではないかと思います。

Q どのような部下と一緒に働きたいですか？

A 当局の業務は、国の行政機関が行っている業務を改善する仕事で、業務の幅はとても広いです。このため、いろいろなことに対して、好奇心を持って勉強できる方と一緒に働きたいと思います。

受験生に向けてメッセージをお願いします！

皆さんは、これから40年以上、働かれる職場を決めることとなります。多くの人にとっては自分の人生を決める大きな決断になることでしょう。このため、まずは説明会にお越しいただき、その上で一緒に仕事をしたいと思っていただければとてもうれしいです。